校長室雑記

笑ってごらん

第 558 号　H.28.9.13 発行

～今日のことば～
嫌われることを恐れていては
自己アピールなどできるわけがない。
（マツコ・デラックス）

◇◆まずは前号に出した問題の解答から。以前はこのような問題を出すと、数日の内には「校長先生、わかった！」などと言ってくれる生徒がいたのであるが、今回はゼロ。先生方も苦労していたのか、話題にも上らない。ちと難しすぎたかな？　問題は**『9 分と 4 分の砂時計が一つずつあります。これらを使って「19 分」を計ってください。ただし、砂時計をひっくり返すのに要する時間は無視します』**であった。単純に考えると、9 分計を 2 回使うと 18 分になるので 1 分足らない。4 分計を 4 回使うと 16 分になるので 3 分足らない。どうにかして「1 分」または「3 分」を作り出さなくてはならないことに気付く。ヒントは今回使っているのが「砂時計」であること。砂時計は「砂が全て落ち切るまで放って置かなければならない」などという決まりはなく、計測している途中でひっくり返しても構わないのだ。ということで解答は･･･、まず、9 分計と 4 分計を同時に計測スタートさせる。4 分経ったら 4 分計をひっくり返す。さらに 4 分経ったら 4 分計をもう一度ひっくり返す（8 分経過）。その後 1 分経ったら 9 分計の砂が落ち切るので、そのタイミングで 4 分計をひっくり返す。4 分計には 1 分に相当する砂が落ちていたので、それをひっくり返すことにより「1 分」を計ることができるのだ。1 分経って 4 分計の砂が落ち切ったら（10 分経過）、9 分計をひっくり返し、そのまま最後まで計測すると「19 分」になる。

9 分計　―――――――　―――――――
4 分計　――――　―
　　――――　―

計測の流れ：4 分＋4 分＋1 分＋1 分＋9 分＝19 分

◇◆以前から案内していた通り、明日 14 日 14:00～、MBC テレビ『ときめきワイド』で学校イメージ CM 完成披露試写会の模様が放映される。楽しみ。また、11 日（日）には MBC ラジオ『TEGE2 ハイスクール』に本校生が生出演した。あまり緊張もせずに話ができていたのが素晴らしかった。番組 Facebook への反響も大きかったという。貴重な経験だったと思う。この番組では来週 18 日も鳳凰高校生が生出演する予定。

～・

感謝道

◇◆創立 60 周年記念体育大会、無事、素晴らしい競技・演技を披露して終了!!　皆、お疲れ様！　来賓の方々からも絶賛の声が数多く聴かれた。毎回来て下さる方からは「生徒たちが笑顔で元気よく競技・演技する姿が素晴らしいので、毎年楽しみに来ています。今年も大いに楽しませて貰いました。集団行動も力強く揃った動きで素晴らしかったですね」とお褒めの言葉。私の「目指せ！〇体大！」との無茶ぶりに応えてくれた普通科特進Ⅱ類の皆さんに大感謝！　また、本坊市長はお昼前「クラス対抗リレー」の途中に到着されたが、他の会議の為に一旦中座され、開会挨拶を済まされたら再び来校され、「集団行動」をご覧になられた。そして、すぐ別の会議に出発されなくてはならないところを、周りの方々の勧めもあり、次のプログラム「応援合戦」まで全てご覧になり、「感動した！良いものを見せて貰った！」と慌ただしく出発された。翌日、中学校の体育大会の席上、御礼を申し上げたら、「本当に素晴らしかった！」と満面の笑みで答えて下さった。皆さんよく頑張ったね。私が嬉しかったのは、各団応援席が始終応援リーダーの皆さんを中心に元気よく湧いていたこと。「パワー全開」の時には最高潮に達していた。これぞ体育大会！素直にそう思えた。創立 60 周年記念にふさわしい取り組みだった。男女及び総合優勝の 3 年生、応援合戦優勝の専門課程生、地区別対抗リレー優勝の南さつまチーム、200m 走で新記録を出した 3-11 川之上君、本当におめでとう!!　皆さんにとっても数多くの感動や思い出を得ることのできた体育大会であったことと思う。全員協力での大成功！バンザイ!!